

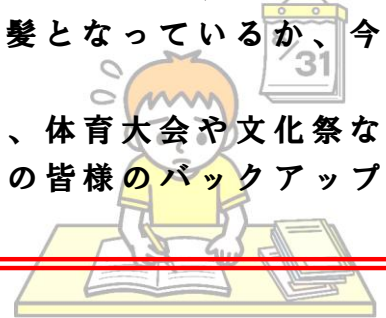
平成 27 年 9 月 1 日

さくら通信(9月号)

長崎県立佐世保中央高等学校定時制夜間部

長い夏休みも終わり、学校生活が再開しました。生活リズムを夜間部のリズムに戻し、新たな気持ちで登校してください。また、夏休み中には、身だしなみに乱れはありませんでしたか？高校生らしい服装や頭髪となっているか、今一度自分自身でチェックをしてみましょう。

これからは、3年生の進路実現の大切な時期。そして、体育大会や文化祭などいろいろな学校行事がある時期でもあります。保護者の皆様のバックアップが必要になりますので、よろしくお願いします。



全国定通体育大会に関する情報

平成 27 年度全国定時制通信制体育大会

○陸上部 男子 100m 3A 平國 3位
男子 200m 3A 平國 2位
○卓球部 男子 団体 1 回戦 対市立川崎総合科学(神奈川)
0-3 敗退
女子 個人 3A 永田 1 回戦 対結城第二(茨城)
0-3 敗退

定通大会の
全国大会が
夏休み中に
行われました。



9 月の主な行事

1 日 (火)	体育大会種目説明会	
2 日 (水)	体育大会予行練習	
4 日 (金)	体育大会	
7 日 (月)	テスト時間割発表	
14 日 (月) ~ 17 日 (木)	第 2 回考查	16 日 (水) 就職試験開始
18 日 (金)・24 日 (木)	前期併修考查	
25 日 (金)・28 日 (月)	テスト返却期間	27 日 (日) 全商情報処理検定
29 日 (火)	LHR・大掃除・前期終業式・頭髪服装検査	
30 日 (水)	10/3の代休	

夏休みも終わり 1・2 年生はちょっとがっかりしながら(笑)登校してきたのではないのでしょうか。しかし、3・4 年次生はこの夏休みも補習や面接指導、個人指導、オープンキャンパス等自分の進路実現に向けて頑張ってきました。

今年度は就職の求人も昨年以上に増え、買い手市場から売り手市場へと移行しているかのように感じられますが、実際のところはいくら企業が増えても意欲のない人材、協調性のない人材は必要とされません。高校生活の中で学習だけでなく社会性も学んで行きましょう。今年度も本校ETAの皆さんの援助で、生徒の進路を大いに助けていただきました。

アルバイト等を通じて、礼儀や言葉遣いを学び、よりよい社会人になる努力をしていてください。

3・4年次生はいよいよ9月16日から就職試験の始まりです。自分の目標を思い描いて夢の実現に一歩足を踏み出してください。

九月一日（火）

うだかわ

校内球技大会と校内生活体験発表大会に関する情報

【校内球技大会】(7/16 実施)

男子	バスケットボール	1 位	2 A
		2 位	3 C
女子	バスケットボール	1 位	3 A
		2 位	3 C

【校内生活体験発表大会】(7/15 実施)

最優秀賞 1 A 案納 2 C 村吉 3 A 岩橋 3 A 森山

そして...

最優秀賞の 3A 岩橋さんと 1A の案納さんは 10 月 4 日（日）、佐世保コミュニティセンターホールで行われる県大会に夜間部代表として出場します！
保護者の方々の応援をよろしくお願いします!!



安全運転実技講習会及び 交通講話の実施についてお知らせ

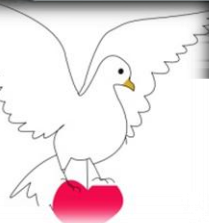
来る10月6日(火)に原付の免許を所有している皆さんは、原付運転の実技指導が本校で行われます。その実技指導の内容は、急制動・直列パイロン・千鳥・ナロー・遅乗りなど自動車学校の指導員より直接指導を受けることができます。

それ以外の生徒の皆さんには佐世保警察署より、交通に関する重要な講話が予定されています。今一度、交通安全について考え直すチャンスですので、交通の危険性やマナーの大切さをしっかり考え直しましょう。



8月9日(日)に、今年も平和教育を行いました。今年は、治療を受ける人々や医師と看護婦、焼き尽くされた建物、ガレキに埋まる町の様子を被爆者の証言を交えながら、当時を振り返る「長崎の記憶 幻の原爆フィルムで歩く長崎」というビデオを鑑賞し、「平和の尊さ」を再確認しました。

生徒の感想文の一部を紹介します。



80代のおばあちゃんがあります。戦争があったときは、佐賀に住んでいたそうです。佐賀は大丈夫かというそうではなかったみたいです。戦闘機から機関銃で撃たれたそうです。声を震わせながら、そのことを話す姿を見て相当怖かったのだらうと思いました。正直なところ、戦争後の日本に生まれてきてよかったと思います。

今日の平和学習を受けて、いかに原爆が恐ろしいか知ることができました。昨今、国会で議論されている安保法のことなど近い将来この国のあり方が身をもって不安に思う今日この頃です。皆できれば戦争などやりたくない、それが本意でしょうが、戦争は絶対におこしてはならない、そんなきれいな事ではすまされない時代になってきていることに悲しく思います。

今日の平和学習のDVDを見て、爆心地の測定の方法がこれまでの学習になかった分印象に残りました。原爆から時間がたち、語り手が少なくなっていることをよく聞くようになりました。時間がたった今だからこそ自分たち学生など今を生きる人々が少しでも多くの原爆についての情報を聞いたり、学んだりして次の世代に語り継いでいかないといけないとおもいました。広島の日8月6日や長崎の日8月9日のような黙祷の時間が、みんな足を止めて黙祷するような時間であってほしいです。ちなみに最近では8月6日や8月9日が原爆投下された日というのを知らない人が多いそうです。とても悲しいことだと思います。

今日の平和学習のビデオを見て、改めて人の命を大切にすることや戦争は決してやってはいけないことだと思いました。今もまだ他の国どうして戦争をして、関係のない人たちの命を奪っているのに、なぜ戦争をするのだろうとニュースを見て思います。また、命を粗末にすることや人の命を奪うようなことは絶対やってはいけないなと強く思います。最近ではそういう事件や問題が多くなってきているので、なぜそこまでやらなくちゃいけないのだろうか、なぜこういうことをするのかと思うときがあります。だから、人の命はもちろん自分の命も大切にしないといけないなと思い、世界から戦争が無くなることを願います。

毎年、この日になると原爆の恐ろしさと悲しさを忘れないため、式典や平和学習が行われる事は大切なことだと思います。それとは逆に、今、日本では集団的自衛権についての討論がされています。日本は核を持たない、作らない、持ち込ませないとされていて、「直接的」には戦争に関わらないとされています。しかし、「間接的」に今後関わる可能性が出てきています。どうすれば戦わずにすむのか、この答えにたどり着くのはまだ先のように思います。

夜間部 P T A より

8月19日(水)～21日(金)に全国高等学校PTA連合会大会に参加しました。「未来圏からの風をつかめ～新時代を担う君たちとともに～」をテーマに、震災からの復興をすすめる岩手の地でおこなわれた大会には、高校生によるアトラクションや出店があり、復旧復興に頑張る姿が多くみられました。移動中の風景からは、未だ残る震災の痛みが伝わってきます。震災の影響はなくても、様々な課題に立ち向かう高校生は私たちの身近にもいます。大会運営も含めて生きる力から勇気をもらう大会でした。大会中の講演や研修では、多様な価値観を持つこと、人と向き合うことでアドリブのきく人生をおくることなど、貴重なお話をいただきました。開会式での下村文部科学大臣のお話の中にも、少子高齢化の中、子どもの視点に立った立場が重要となっており、こどもたちのために、仕事との両立をしてPTA活動をおこなって欲しいとの言葉がありました。これからもPTA活動への協力をお願いします。

8月27日(木)に昼間部夜間部合同のPTA役員会が開催され、今年も三課程合同文化祭(中央祭)におけるPTAバザーの準備が始まりました。夜間部でも評議員を中心に準備をすすめます。

準備や当日、お手伝い頂ける方は、時期がきましたら案内を差し上げますので、ご協力をお願いします。

夜間部 PTA 会長 宮崎 香織